



## ●うるま市役所技術職員の仕事紹介



## 仕事の紹介

沖縄本島中部の東に位置するうるま市は、総面積約87.02km<sup>2</sup>(県内6番目)、人口約12万人(県内3番目)の沖縄県および中部圏域で中核的な役割を担う自治体です。緑あふれる街並みと有人・無人の8つの島々からなる、風光明媚なまちとして知られています。 ＊うるま(沖縄方言)=さんごの島

市では、まちづくりのビジョンを示した総合計画や都市計画マスタープランを策定しており、技術職員は“どんなまちにしていくな”計画立案から実施(設計・整備)、維持管理まで、住みよいまちを目指して社会基盤を形づくる役割を担っています。地域に密着し、まちの未来を創っていく、実際の「まちづくり」に携わる仕事です。

また、人事異動も魅力のひとつであり、まちづくりに関する様々な部署を経験することができます。都市計画、道路、公園、水道、下水道、建築(公共施設、学校、保育所)、農林水産(漁港含む)など多岐に渡ります。

最近では、公共交通や観光振興、都市経営の分野にも技術職員が配置され、活躍するフィールドは広がっています。

## 勝連城跡周辺整備



完成予想図&lt;事業実施中&gt;

## 農水産業振興戦略拠点施設



うるマルシェ&lt;2018.11月オープン&gt;



## 公園整備

川崎公園&lt;2019撮影&gt;

## 転勤がないのも魅力!?

人事異動はありますが、うるま市内限定!!

全国や県内全域...いろいろな場所で活躍する仕事もいいけれど、ひとところに留まることができる仕事も魅力大。チーム力が高い、地域に貢献できる、地元情報に詳しくなる、ライフステージの心配事が少ない(子育て中に転勤の心配なし!)のも、市職員の強みと言えるかもしれません◎

※国や県への派遣(1~2年間)を希望して、そこでしかできない経験を積むこともできます。



## Message

## ▶平成31年採用/道路公園課配属

公園計画、設計、工事等の業務を主に担当しており、1つの公園が完成して、子供が楽しそうに遊んでいる姿を見ると達成感があり、やりがいのある仕事です。

私は市外在住者(高卒)で中途採用されました。職場には大卒者が多く、不安を感じる事もありましたが、イメージとは違い、仕事を丁寧に優しく教えてくれる先輩が多く、楽しい職場です。

一緒に魅力ある街をつくろう。

玉那覇 明  
沖縄工業高校卒

比嘉 尚  
美里工業高校/職業能力開発短期大学校卒

## ▶平成31年採用/建築行政課配属

建築設計事務所を経験した後、うるま市役所に入庁する機会を頂きました。

個々の建物だけに目を向けていた立場から、まち全体を考える立場になり、違う角度から『建築』という分野に触れる事で、建築というお仕事に新たな魅力を発見する事ができました。

また、市外からの受験でしたが、地域性も良く、すぐに環境に溶け込む事ができたため、毎日充実して仕事に取り組んでいます。

## 採用情報

- 新規採用職員募集は毎年7月頃<9月試験>
- 募集職種:土木、建築、電気、設備

- 試験区分:上級(大卒程度)、中級(短大卒程度)、初級(高卒程度)
- 募集職種等は毎年変わるためHPで募集要項をチェック☒